

避難所状況報告書【発災直後用】

避難所名		開設日時	年 月 日 時 分	避難種類	勧告・指示・準備情報 自主避難・災害発生	閉鎖日時	年 月 日 時 分
第1報（発災後3時間以内）				第2報（発災後6時間以内）			
避難所送信者氏名				避難所送信者氏名			
対策本部受信者氏名				対策本部受信者氏名			
報告日時	月 日 時 分			報告日時	月 日 時 分		
送信手段	FAX・電子メール・電話・防災無線・その他()			送信手段	FAX・電子メール・電話・防災無線・その他()		
避難者数	約 人（うち外国人 人）			避難者数	約 人（うち外国人 人）		
世帯数	約 世帯			世帯数	約 世帯		
避難所の安全確認		未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険		人的被害		負傷者 人（うち重傷者 人）	
				避難所の安全確認		未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険	
周 辺 の 状 況	人命救助	不要 ・ 必要（約 人） ・ 不明		周 辺 の 状 況	人命救助	不要 ・ 必要（約 人） ・ 不明	
	火災	なし・延焼中（約 戸）・大火の危険・不明			火災	なし・延焼中（約 戸）・大火の危険・不明	
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通			ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通	
	道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可・不明			道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可・不明	
	建物被害	なし ・ あり（約 棟） ・ 不明			建物被害	なし ・ あり（約 棟） ・ 不明	
緊急を要する事項（具体的に箇条書き）				避難者数増減の見込		増加 ・ 減少 ・ 変化なし	
				緊急を要する事項（具体的に箇条書き）			
避難所運営委員会		設置済 ・ 未設置		避難所運営委員会		設置済 ・ 未設置	
市避難所担当職員参集数		名		市避難所担当職員参集数		名	
施設職員参集数		名		施設職員参集数		名	

様式 7-1 避難状況報告書（発災直後用）の使用方法及び注意事項

第 1 報と第 2 報は、同じ用紙を使用すること。

【第 1 報】

- 市避難所担当職員は、避難所に到着したら、速やかに（発災後 3 時間以内）に第 1 報を災害対策本部へ報告すること。
- 「送信手段」は、避難所で受信可能な方法を選択して○印を付けること。
- 避難所から、FAX、防災行政無線、電話により災害対策本部に連絡できないときは、「伝令」により連絡すること。
- 周辺状況のうち「人命救助」の要否については、何カ所、何名くらいの救助の必要があるのか推定して記載すること。
- 「火災」は、避難所管内地域の状況を記入し、その他の周辺地域の情報は、「緊急を要する事項」欄に発生地区名、状況を記入すること。
- 「ライフライン」や「道路状況」については、避難者から受付の際などにその内容を聞き取り、記載すること。
- 「世帯数」は、避難者名簿【様式 4】が世帯ごとに作成されるので、その枚数により回答することも可能とすること。

【第 2 報】

- 市避難所担当職員は、災害発生後 6 時間以内に第 2 報を災害対策本部に報告すること。
- 第 2 報では、「人的被害」の状況をはじめ、避難者が増加しているか否か、受入れ能力を超えているか否かについても報告すること。
- 重傷者は、負傷者のうち入院が必要と思われる人の人数を記入すること。
- 避難所を閉鎖した場合には、この様式により、速やかに災害対策本部に報告すること。
- この報告用紙は、保管すること。